

# 由利本荘市のまちづくり（立地適正化計画の策定）

## アンケート調査とワークショップを行いました！

由利本荘市では、地域特性に応じたコンパクトなまちづくりに取り組むための計画策定（立地適正化計画）を進めております。

計画策定に先立ち、市民の皆さんの意向を把握するためのアンケート調査と、まちづくりについて考えるワークショップを開催しました。

### アンケート調査報告

市の現状や将来のまちづくりの方向性などについて、今後の取り組みの参考とするため、8月から9月にかけて市民の皆さんから広く意見を伺うためのアンケート調査を実施しました。

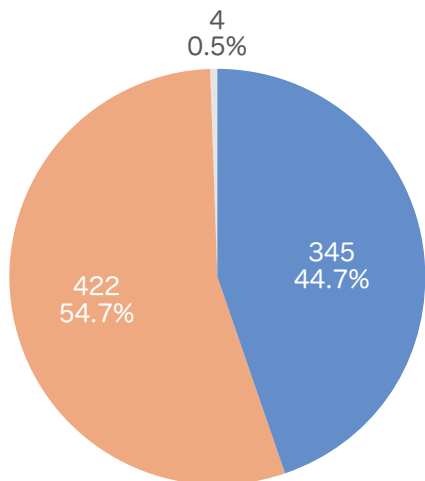
### 実施概要

	一般市民調査	高校生調査	大学生調査
調査対象	 由利本荘市に住民票がある 18歳以上の一般市民 (無作為抽出 2,000人)	 市内の県立高校 5校に通学 する2年生を対象に実施	 秋田県立大学 本荘キャンパスの学生
調査方法	郵送配布・郵送回収 またはwebによる回答	学校でアンケート回答	学校からのメール配信、 web回答
回答状況	2,000件配布し、 833件回答 (うちweb回答98件)、 回収率41.7%	500件回答	25件回答

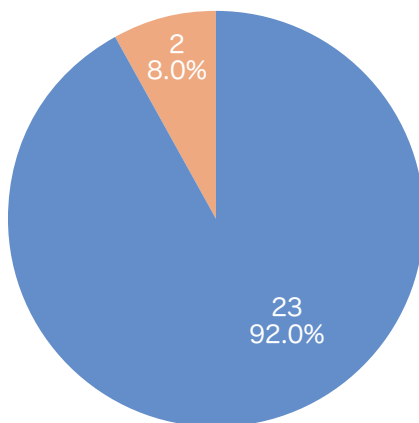
### 回答者属性

一般市民のアンケート調査では、性別による差は小さいですが、60歳代以上が半数以上を占めており、高齢者の割合が高くなっています。なお、大学生のアンケートでは、男性に偏っています。

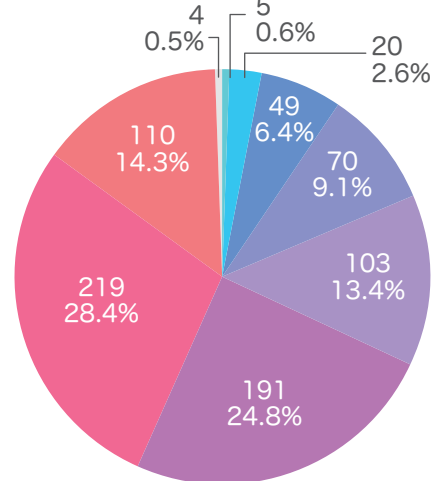
<一般>



<大学生>



<回答者の年齢（一般）>



■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答

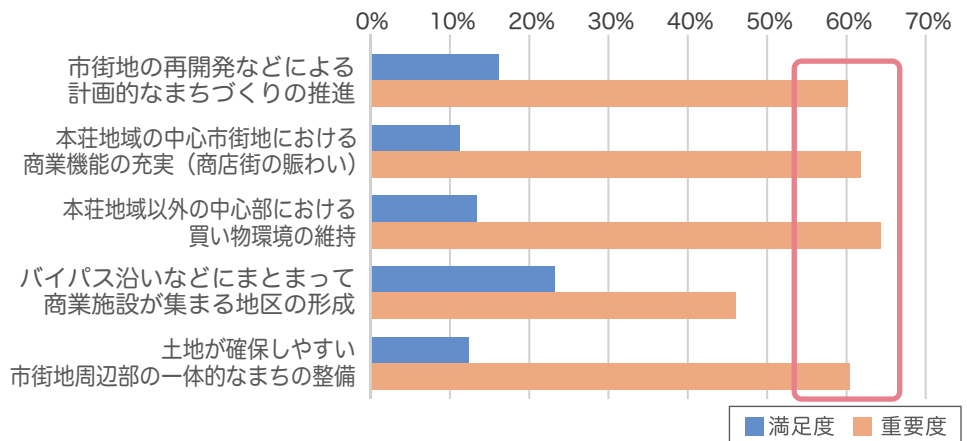
■ 10歳代 ■ 20歳代 ■ 30歳代  
■ 40歳代 ■ 50歳代 ■ 60歳代  
■ 70歳代 ■ 80歳以上 ■ 無回答

★土地利用

1) まちの賑わい

土地利用については、バイパス沿いよりも中心部等の賑わいなど、市街地におけるまちづくりが重要と認識されている一方で、市街地周辺部における整備の重要度も高くなっています。

<土地利用の方向性（一般）>

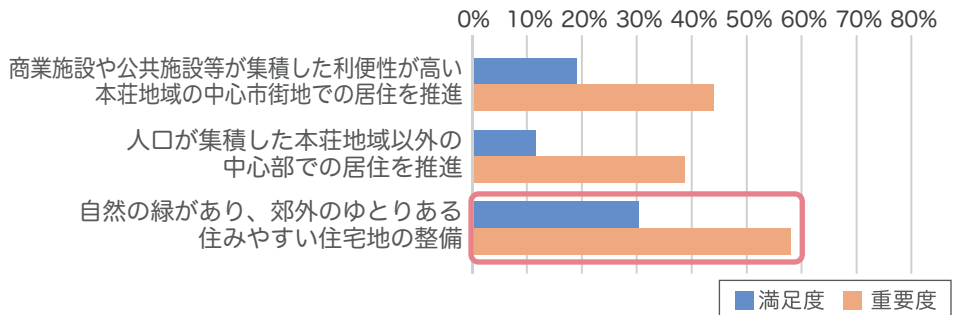


2) 居住

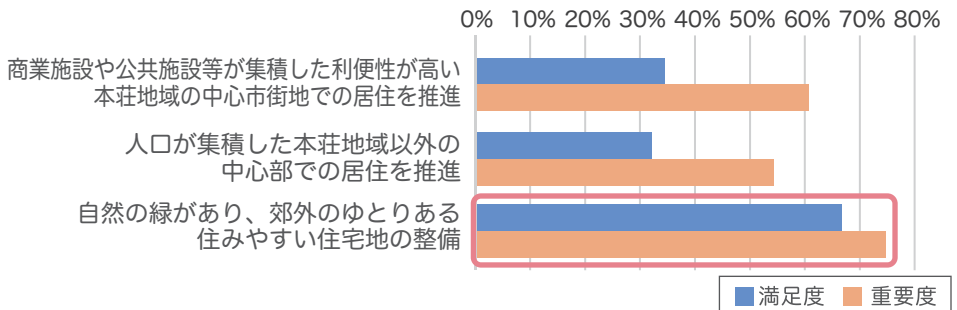
居住については、郊外のゆとりある住みやすい住宅の満足度が高く、重要度も高くなっています。

高校生においても一般と同様の傾向かつ、満足度及び重要度の割合が高くなっています。

<居住地の方向性（一般）>

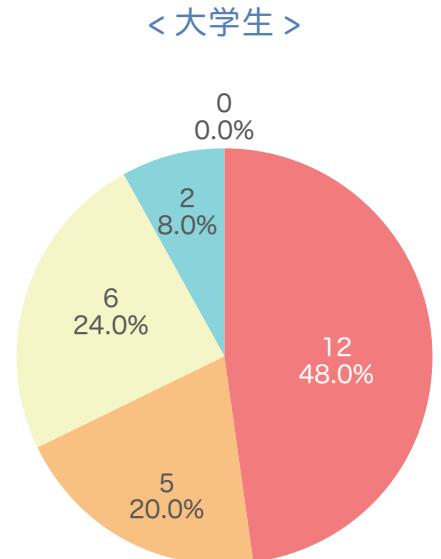
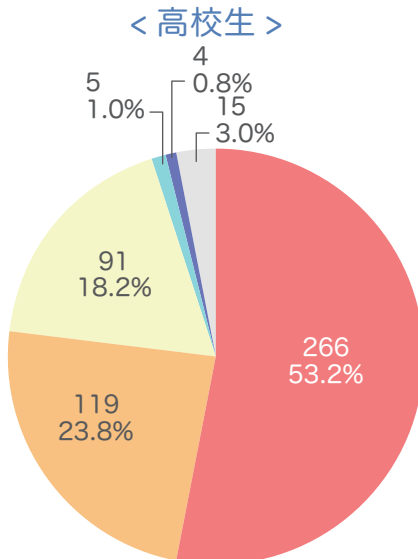
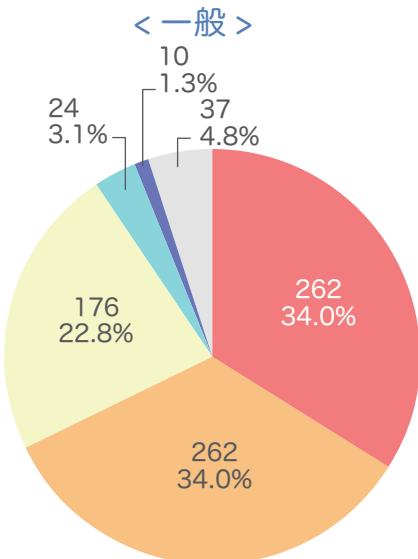


<居住地の方向性（高校生）>



3) 高齢者の住宅

高齢者が住みやすい住宅の整備は、一般の回答者が高齢者等に偏っているにも拘わらず、高校生や大学生の方が重要と考えている割合が多くなっています。

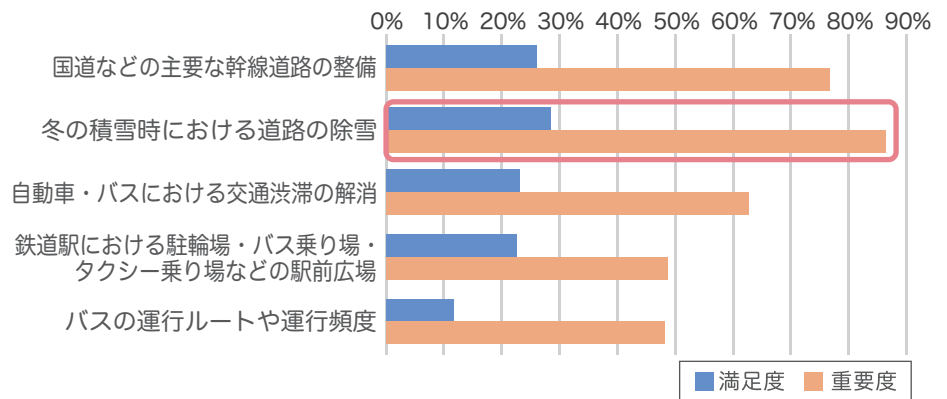


■重要である ■やや重要である ■どちらとも言えない ■あまり重要ではない ■重要でない ■無回答

## ★交通

交通については、由利本荘市の地域特性として、積雪時の除雪の重要度が最も高くなっています。

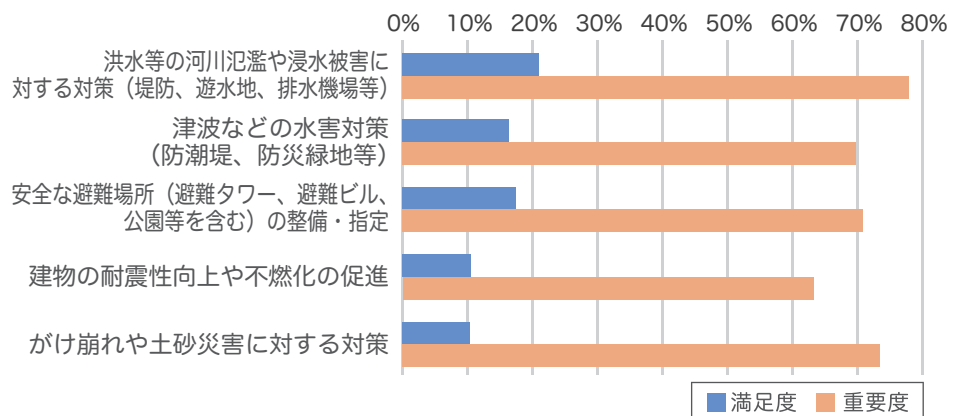
### < 交通に関する意向（一般） >



## ★防災

防災に関する重要性の認識は、近年の頻発する災害の影響もあって高くなっていますが、満足度が非常に低くなっています。

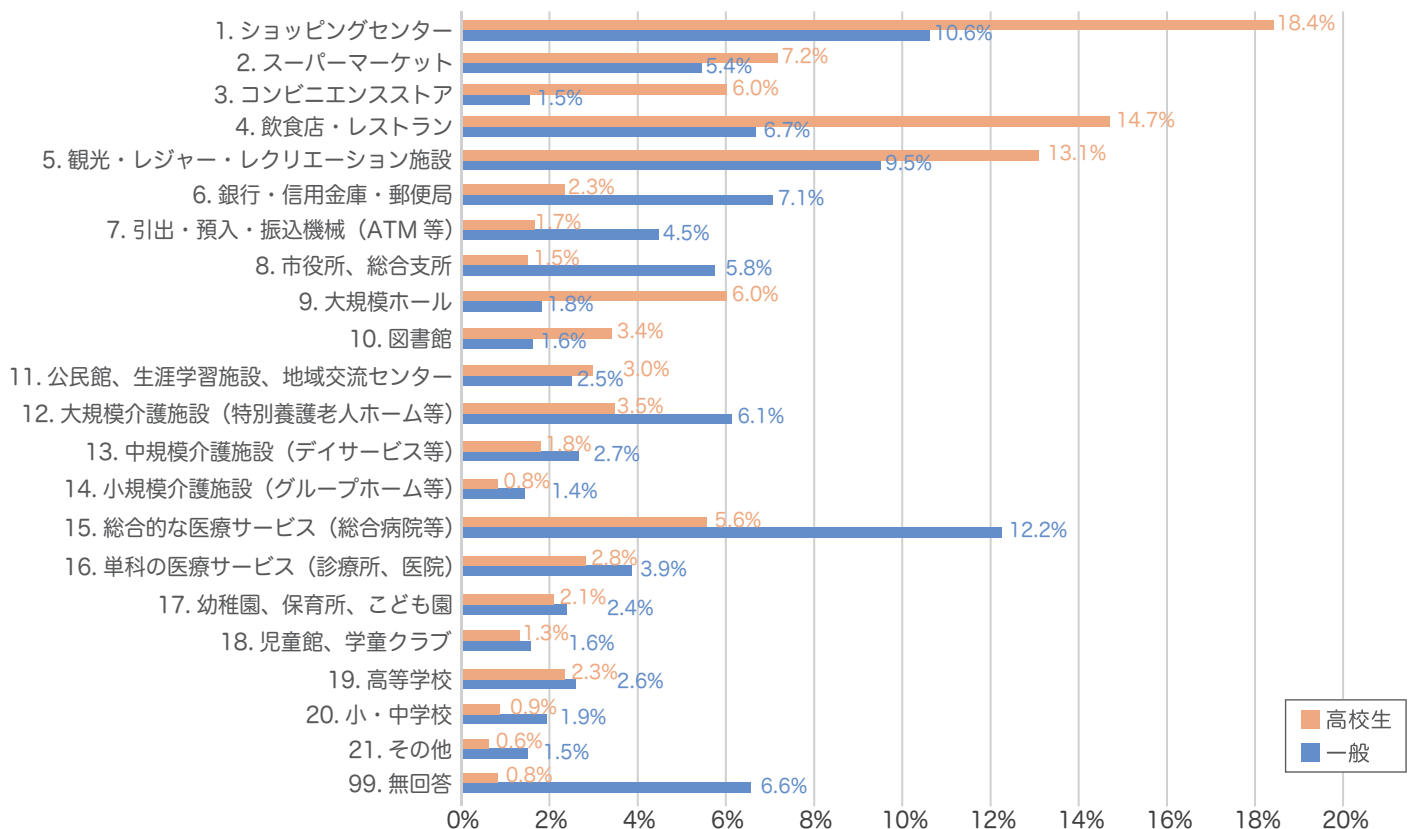
### < 防災に関する意向（一般） >



## ★地区に必要な施設

本荘地域の中心市街地では、一般は「15. 総合的な医療サービス（総合病院等）」「1. ショッピングセンター」「5. 観光・レジャー・レクリエーション施設」、高校生は「1. ショッピングセンター」「4. 飲食店・レストラン」「5. 観光・レジャー・レクリエーション施設」が多くなっています。

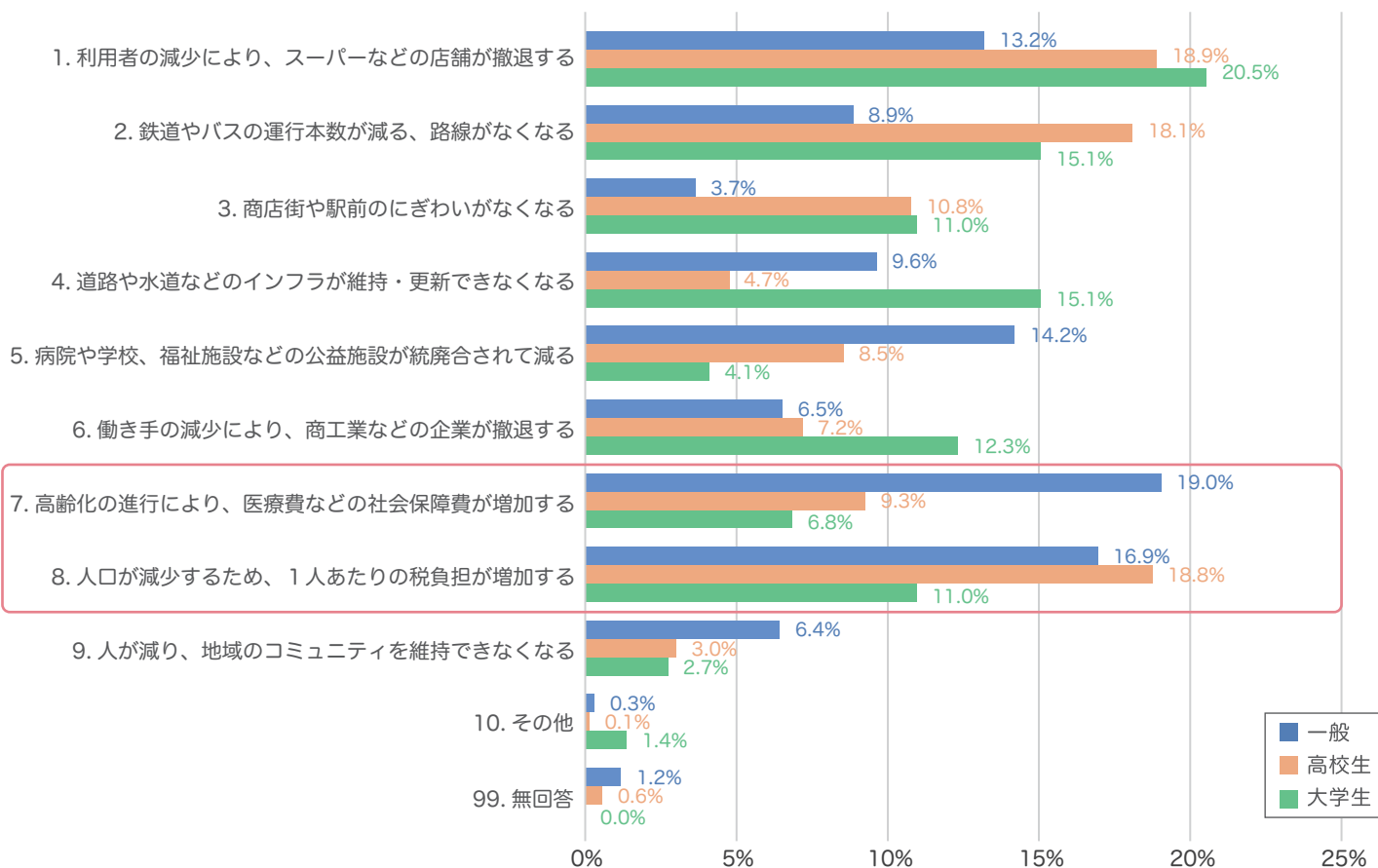
### < 必要な施設（居住する地域における合計） >



## ★人口減少や少子高齢化の影響で困ること

「7. 高齢化の進行により、医療費などの社会保障費が増加する」「8. 人口が減少するため、1人あたりの税負担が増加する」が多くなっており、「社会保障費が増加」は高齢者、「税負担が増加」は若年層が多い結果となっています。なお、10歳代では「鉄道やバスの運行本数が減る、路線がなくなる」、20歳代では「スーパーなどの撤退」も多くなっています。

### <人口減少や少子高齢化の影響で困ること（一般全体）>



## 総括

アンケート調査結果では、まちの賑わいや商業活動は中心部で展開されることを望む意向が多いものの、居住については郊外を望んでいる方が多くなっています。住み続けたい方は10年前のアンケート調査では84%でしたが、今回は68%に低下しています。

また、今後の人口減少や少子高齢化の影響について、生活への影響を危惧している状況が伺えました。

なお、本アンケート調査は、立地適正化計画だけでなく、まちづくり全体の意向を把握するために実施したため、設問が非常に多いものでした。そのような状況の中、皆さんからの調査票の回収率が高く、また、まちづくり活動等への関心については、「できる範囲で参加したい」との回答が34%あり、市民の皆さんのまちづくりに対する関心度や協力姿勢が非常に高いことが伺えました。

今回のアンケート調査結果から立地適正化計画の策定の参考とするほか、今後のまちづくりにも活用していくことを考えております。

皆様のご協力、ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました！



## ワークショップ開催結果報告

市民の皆さんと一緒に本荘地域の市街地における強みや良い点、災害に対応できるまちづくりなどについて考えるワークショップを開催しました。

ご参加された人数は少ない状況でしたが、時間ギリギリまで熱心に議論が重ねられました。

## 実施概要

- ・日時：令和4年10月18日（火）  
18:30～20:30
- ・会場：文化交流館「カダーレ」
- ・参加者：7名

## ワークショップ前半の話題

- ・はじめに自己紹介を行ってから、意見交換を実施しました。
- ・前半は、「地域の資源や特徴を共有する」をテーマに議論を行いました。



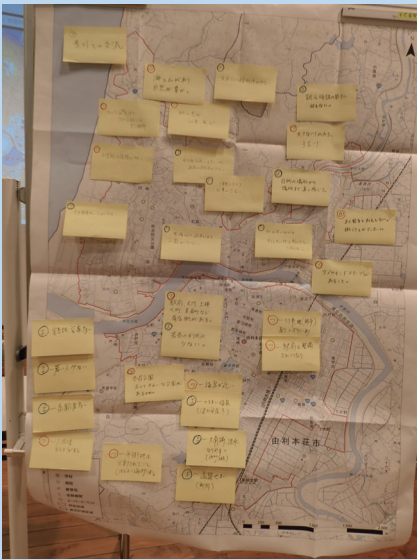
## A 班の意見

### 【強み】

- ・自然の恵み（山菜、海、山、川、温泉）
- ・広くてきれいな本荘公園がある
- ・市街地はほどよい場所にある
- ・よく見るとおもしろい（街灯、マンホール）
- ・商店街のダイヤモンドスタンプは結構お得
- ・行事（朝市）、にぎわいあり
- ・駅前には整備されつつある
- ・県外との交流あり
- ・人が良くてまとまりがある

### 【弱み】

- ・ため池の安全性
- ・大雨時、洪水になりやすい
- ・町内の道路が狭い
- ・空き地、空き家が多い
- ・家族向け賃貸物件が少ない
- ・観光施設の周りに何も無い
- ・それぞれの施設との距離がある
- ・進路の選択肢が少ない
- ・（希望に合う）仕事が少ない
- ・若い人が少なく、高齢者が多い



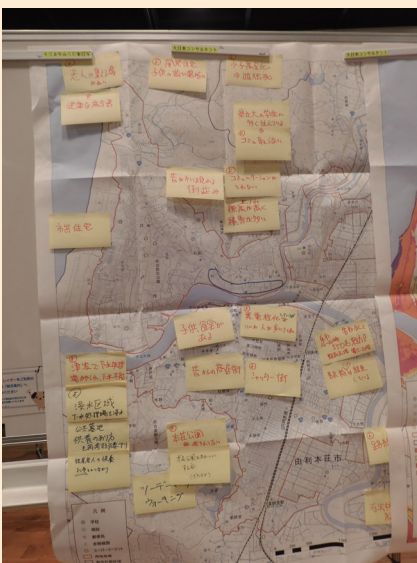
## B 班の意見

### 【強み】

- ・駅前で開催した夜市は参加者が多数でポテンシャルはある
- ・駅前の人は結束している
- ・子ども食堂がある
- ・昔が垣間見える街並みがある
- ・本荘公園をきれいにする会がある
- ・ウォーキングが盛んである

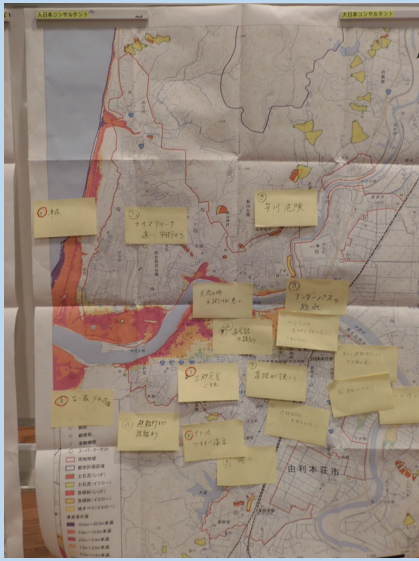
### 【弱み】

- ・昔からの商店街はシャッター街
- ・本荘公園が整備されてない
- ・無電柱化した人が歩いてない
- ・老人が集う場所、子供が遊ぶ場所がない
- ・少子高齢化、孤独死が心配
- ・公共墓地、供養のあり方を再考する必要がある
- ・大学生が多く住んでいるが、コミュニケーションが取れない



## ワークショップ後半の話題

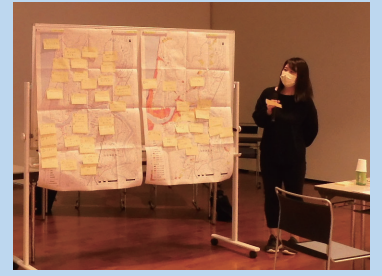
- ・ワークショップ後半は、「災害に強いまちづくり」をテーマに議論を進めました。
- ・「危険なところ」、「不安に思うこと」について、意見を出し合いました。



### 🗨️ A 班の意見

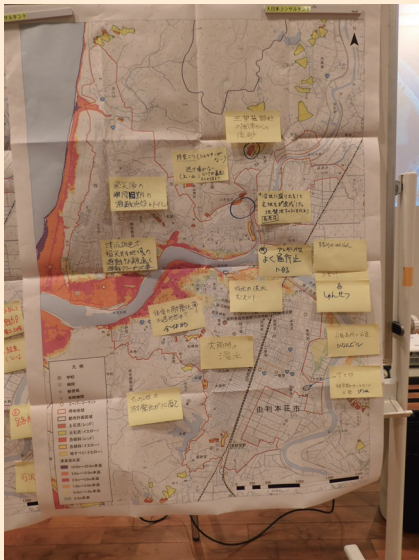
#### 【危険なところ】

- ・子吉川や芋川の増水
- ・土砂災害、川の氾濫が不安
- ・御手作堤が危険
- ・大雨時は水はげが悪い
- ・アンダーパスが冠水する
- ・通学路に水路がある
- ・津波
- ・道路が狭い
- ・古い家、ブロック塀が危険



#### 【不安に思うこと】

- ・避難所、ナイスアリーナが市街地から遠く逃げられない
- ・一番安全な本荘公園周辺は人家が少ない
- ・避難所も標高が低い
- ・高い建物が少ない



### 🗨️ B 班の意見

#### 【危険なところ】

- ・子吉川氾濫 ⇒ 浚渫が必要
- ・市街地は内水による浸水
- ・アンダーパスの通行止
- ・風力発電による土砂流出



#### 【不安に思うこと】

- ・避難距離が長く、老人も多い ⇒ 避難タワー・ビルが必要
- ・津波で下水処理場が被災し、市街地の汚水処理が不能になる
- ・発災後の避難施設やマンホールトイレが不足
- ・建物の耐震化が進んでいない
- ・ため池の耐震化も心配

## 発表・まとめ

- ・議論の後、各班の代表者がそれぞれ発表を行いました。
- ・ワークショップ終了後にも情報交換をしたり、マップを確認したりする等、熱心な参加者の方々の姿が印象に残りました。
- ・頂いたご意見は今後のまちづくりに活用していきたいと考えております。



## お問い合わせ

由利本荘市 建設部 都市計画課

〒015-0801 由利本荘市 美倉町 27 番地 2 (第二庁舎 1 階)

E-mail : toshi@city.yurihonjo.lg.jp

電話 : 0184 - 24 - 6332 F A X : 0184 - 24 - 1599

ご参加  
ありがとう  
ございました!

